

PTAだより

これ
橋 榎

発行

令和六(二〇二四)年三月一日(金)
北海道札幌北高等学校
定時制課程PTA

「新しい形へ」

PTA会長 橋本 文恵

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また保護者の皆様、お子様が立派に成長され、今日この佳き日を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

これから就職をして社会人の仲間入りをする人、進学をして新たな学生生活を迎える人、さらに別の道を進む人、それぞれが思い描いている世界に向けて明日から第一歩を踏み出していくことでしょうが、何事においても始めから完璧に物事がうまくいく訳ではありません。失敗を恐れず、自分に合ったペースでスタートしていくことが大切です。継続することに日が経てば、後々確実に知識や技術が身に付き、それらが自らの鎧や盾、あるいは向かい風に進んでいくための武器となるのではないでしょうか。

新たに得る知識、技術。それらは人として生活していく上で永遠に続いていくものです。何事においても

努力の積み重ねにまざるものではありません。簡単にクリアできてしまふ物事よりも、幾度となくトライしてなし得た物事のほうが記憶に残り、後々感慨深く思い起こされる出来事となることでしょう。想像通りに事が運ばずとも焦らず、しっかりと努力を積み重ね前進していくください。

この札幌北高等学校定時制で学んだ皆さんは、多くの困難を乗り越え、人一倍強くなったことと思います。理不尽な出来事への対処は、困難を極めることも多々あるかと思えます。それもまた自分への糧として、挫けず諦めることなく努力を積み重ねてください。これからの目標へ向かい突き進んでいくください。これからの卒業生の皆さんの前途が幸多きものでありますように、心よりお祈り申し上げます。

保護者の皆様におかれましてはお子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。これから子どもたちの生活が落ち着くまで、今しばらくサポートのほど宜しくお願いいたします。そして、今後もPTA活動へご協力

宜しくお願いいたします。

校長先生はじめ諸先生方におかれましては、卒業生に対してのご指導誠に有難うございました。

さて、思い返せば昨年度までの数年間、コロナ禍中での高校生活を余儀なくされ、通常の学校行事は、ほとんどが中止、形を変えた実施になってしまいました。自分だけでなく、周囲の人を守るために生活様式が大きく変化し、制約が多くなりました。しかし、今年度は、生徒会を中心に、以前のよつな学校というよりも、生まれ変わった新しい学校作りを模索してきた年になりました。各種生徒会行事はもちろんのこと、自分たちで工夫を凝らした体育祭を成功させ、学校全体が盛り上がり、みんなで汗をかきながら楽しい一時を過ごすことができました。

皆さんに、次の言葉を送りたいと思います。「とにかく、考えてみることである。工夫してみることである。そして、やってみることである。失敗すればやり直せばいい。」これは、現在のパナソニック(株)の礎を築いた松下幸之助氏の言葉です。困難にぶつかった時、その打開策を考える。先輩や周囲に相談しアドバイスをもらう。やってみてためなら他の方法を考えてやり直す。人生は一度きりですが、やり直せないわけではありません。その気になればいつでもやり直せます。これからの人生、今後はどうか周囲の人たちと自分自身をともに大切にして歩んでください。

「失敗は人生の隠し味」

校長 佐賀 聡

「ハリー・ポッター」の原作者、イギリスのジョアン・ローリング（女流小説家）さんが、アメリカの名門大学であるハーバード大学の卒業式でスピーチをしました。「自分は学生時代からの小説家になる夢を追いかけて苦勞を重ね、ようやく夢を叶えました。貧困と病気に悩まされながら私は小説を書き、失敗を繰り返しながらも踏みとどまって今回の成功をつかみました。」と言っています。

彼女は苦勞を失敗と呼んでいます。失敗は避けられないが、必ず見返りがあると、学問的には成功を取めた世間を知らないハーバード大学の卒業生に語りかけました。自分は失敗しないと漠然と思っているハーバード大学の卒業生を戒めているのです。

人生は複雑です。まっすぐ夢にたどり着く人がいれば、紆余曲折の末にたどり着く人もいるでしょう。また、努力していく過程で違う目標を持つようになる人もいます。

しかし、一つ確かなことは、人に失敗は付きものですが、この体験は人間を大きくもし、小さくもします。「失敗は人生をより深いものにする隠し味」です。誰しも、失敗して思い悩んでいるときが、実は、

再出発の準備期間になっているものです。私も、数多くの失敗体験があり、それらの経験によって育てられ鍛えられました。「ピンチはチャンス」という言葉があるように、失敗もまた、チャンスとなることが多いものです。人は失敗したときの方が、より多くを学ぶものです。数多くの失敗体験や苦勞話は一人ひとりをより輝かせて、必ず魅力ある人間へと成長させてくれるはずです。

夢や希望や目標を持たなければ人間は生き生きとした毎日を送れません。ただ生きているだけというのは、生きる気力も湧かないのです。

「生きる」ということは、誰かに借りをつくること。生きていくということは、その借りを返していくことです。間違いは勉強の宝物、失敗は仕事を覚える近道、挫折は人生の隠し味です。

人生は一度生きることが誰にもできない。でも二倍楽しむことは誰だってできる。素晴らしい人生は今から、ここから、自分からです。

この想いを忘れずに、時間を大切にしながら成功への扉を開くため、まずは、自分自身のことを好きになりましょう。



「コロナのお陰で・・・」

4年A組担任 沼 博之

令和二年四月九日、四十五名の生徒が入学しました。登校三日目の四月十三日、新型コロナウイルス感染の拡大による学校閉鎖が発表され、約二ヶ月にわたる休業期間となりました。新しい環境に期待を持って入学してきた矢先の出来事に、再び希望を見失ってしまった学校生活にはほぼ全員が顔を見せなくなりました。ほとんどのを覚えていきます。

この学年は、コロナと共に歩んだ学年です。一学年では、学校祭が中止になりました。二年生では、宿泊研修を予定しましたが延期、そして中止へと追い込まれました。「この子達は行事には恵まれないのか」と、諦めの気持ちになったこともあります。一方で、「高校生活何もなく終わることだけはあってはならない」という思いで、できることはないか考えました。その結果、宿泊研修に替わってバス遠足を実施しました。白老町のウポポイに出かけ、白老牛を食し、藻岩山からの夜景も堪能できました。これには、バスの手配に尽力いただいた事務の方に感謝です。三学年では見学旅行です。コロナの影響で黙食や他人の部屋に行くことが禁止になるなど制約を多く課せられました。しかし、逆

に旅行割の対象になり費用が減額されたり、生徒にはクーポン券が配られたりしました。また、費用に余裕ができたことで予定を追加したのですが、旅行社の担当者がこちらの要求に真摯に応えてくれたことでいつも通りでは味わったことができない経験ができました。

旅行社のスタッフに感謝です。

様々な経験の陰で多くの方のお力添えをいただきました。

PTAでは、会員であられる保護者の皆様にはご理解とご協力を賜りました。この学校での経験が今後の糧となること信じて、生徒達の次のステージでの活躍を期待しております。

四年間ありがとうございました。



令和5年度 進路決定状況（R6・1・19現在）

【就職内定状況】

株式会社 ほくやく
北一ニート株式会社
株式会社 王将フードサービス
物産ロデイスティクスソリューションズ 株式会社
生活協同組合 コープさつぽろ

白衛官 一般曹候補生

【進学先】

北海道文教大学 リハビリテーション学科
北翔大学 心理カウンセリング学科
北海道情報大学 システム情報学科 A専攻
北海学園大学 経済学部 二部
北海道情報専門学校 ゲームクリエイタ科
北海道とつづ医療専門学校 愛玩動物看護学科
北海道芸術デザイン専門学校
総合デザイン造形科 イラストレーション専攻
札幌マンガ・アニメ＆声優専門学校
声優学科 声優コース
札幌観光フライダル・製菓専門学校 ホテル学科
札幌こども専門学校 こども総合学科
心理コース
札幌ミュージック＆ダンス・放送専門学校
バンドミュージシャン専攻

一年間のあゆみ

前期

4月

10日 入学式
11日 着任式・始業式・転編入学式

11～28日 個人面談週間

13日 新入生歓迎会

27日 PTA・後援会総会

5月

10日 交通安全講話

20日 開校記念日

24日 定通体連地区壮行会

31日 生徒総会

6月

2日 情報モラル講演会

8日 防災訓練・講話

13～16日 前期中間考査

27日 清掃ボランティア

7月

6日 芸術鑑賞

14日 第二学年研修旅行

25日～8月17日 夏季休業

8月

18日 基礎学力コンクール

30日 薬物乱用防止講話

9月

5～8日 前期期末考査

28日 北定フェス2023①（映画鑑賞）

29日 北定フェス2023②（体育大会）

後期

10月

3日 後期始業式

18日 生徒会役員選挙

30日～11月2日 第三学年見学旅行

11月

9日 学校説明会

30日 後期中間考査

12月

1・4・5日 後期中間考査



2月

26日～1月18日 冬季休業

22日 球技大会

21～22・26日～27日 後期期末考査

29日 同窓会入会式

3月

1日 卒業証書授与式

令和5年度PTA事業報告

4月

10日 入学式

PTA・後援会入会式

27日 PTA・後援会総会



5月

25日 高P連石狩支部総会(ライフォート札幌)

6月

6日 石狩地区教育振興会総会

9～10日 北海道高P連総会(グランドパーク小樽)

9～10日 北海道高P連大会

(グランドパーク小樽、小樽市民センター)

8月

24～25日 全国高P連大会(宮城県仙台市)

3月

1日 第68回卒業証書授与式

下旬 PTA後援会役員会(予定)

4月

上旬 会計監査(日程未定)

令和5年度役員

《PTA》

会長 橋本 文恵

副会長 斉藤 光司

副会長 宮川 真一

庶務 佐々木美有紀

庶務 富田 敬人

会計 青木 馨市

会計監査 野村 裕子

1 A 事務長 教諭

《後援会》

会長 酒井 隆平

副会長 高柳実栄子

副会長 宮川 真一

庶務 熊谷義枝子

庶務 中谷 嗣美

庶務 富田 敬人

会計 宇井 陽一

会計監査 久野 教子